

発言者	内容
司会（会長）	国語科の教科用図書について協議する。 東京書籍について、いかがか。
委員	教科書の最初に言葉の力が書いてある。 まとめる構成になっていた。よくできている。 「スイミー」が1年生教材としているが、少し難しいかもしれない。
委員	最初に国語の学習の進め方、ノートを進め方があるので、学年の段階に応じて記載されているので、よい。 前の学年との学びの系統性がとれている。
委員	遜色なく見やすい。 日本語の美しさに触れるようにしている。
司会（会長）	主体的に学ぶように配慮されている。 インターネットやフェイクニュース等、今日的な課題も書かれている。 合意形成について学べるディベート教材がある。異なる立場や意見についての合意形成の方法に関する部分があってよい。 物語教材「大造じいさんとがん」が原作と異なっている。 前書き部分を削除しているのが、問題ではないかと考える。
司会（会長）	教育出版について、いかがか。
委員	全学年上下分冊になっている。1冊でもよいとは思いますが。 「スイミー」「お手紙」が1年生教材なのは難しいのではないかと。 特にお手紙について難しいと感じた。
委員	1年生の文字サイズが大きくわかりやすい。 6年生の文字が多くつまっている感じがする。 6年生の教材、言葉を丁寧に扱うという感じでよい。 上下2巻については、特に気にならなかった。
委員	特徴が感じにくい。 調査報告の教育出版の説明が少ないのは理由があるのか。
司会（会長）	教育出版の流れは、他の出版社と同様であるが、めあてや学習、具体例が煩雑でわかりにくい。 書く活動が多く、バランスがとりにくい。 時間数の確保が難しい。 「スイミー」「お手紙」が1年生に降りているのは、学習の目的からと考える

	が、1年生には難しい。
司会（会長）	光村図書について、いかがか。
委員	最初の「国語の学びを見渡そう」がわかりやすかった。指導しやすいと思う。 「大造じいさんとガン」の前書きがあるところもよいと思う。 「スイミー」が2年生になっているため、学習時期が適切である。
委員	3観点が設定されているのがよい。 四季それぞれの詩歌や短歌等が配置されており、日本語の美しさに触れられるのがよい。
委員	1番見やすくわかりやすいと感じた。
司会（会長）	思考ツールが系統立てて示されている。 「ことばのたからばこ」が活用しやすい。 学習の流れが最もわかりやすい。 「ことばのたからばこ」がとてもよかった。ミステリーやSFなどの新しい教材も取り上げられていて、興味が持てた。 選択的な学習があるのがよい。
司会（会長）	総括をすると、光村図書を1番に推薦し、東京書籍を2番に推薦してよいか。
委員	異議なし。